

# まちづくりネット

## ニュース

(第 2 号)

発行者 三芳町協働のまちづくり  
ネットワーク運営委員会  
委員長 山本 和男  
三芳町藤久保1100番地1  
三芳町役場総合政策室内  
電話 049-258-0019

### 協働のまちづくりネットワーク 創設3年目の

# 新春を迎えて

明けまして おめでとうございます

三芳町協働のまちづくり  
ネットワーク運営委員会  
委員長 山本 和男



皆様、ご家族お揃いで良い年をお迎えのこと  
と、お慶び申し上げます。

三芳町協働のまちづくりネットワークも、皆  
様のお陰で無事平成22年の新春を迎えること  
ができました。これも皆様のご協力、ご支援の  
賜物と、心から感謝申し上げます。

平成20年9月に発足した協働のまちづくり  
ネットワークも、昨年9月に創設満1年を迎え、  
活動もどうやら軌道に乗り始めてきました。そ  
こで、1年目最後の日に当たる昨年9月27日  
に「情報交換会」を開催し、改めて会員相互の  
意思疎通と、各グループ間の情報の共有化を図  
ったところです。

一方、外部の皆様に向けては、この3月に、  
2回目の「公開学習会」を藤久保公民館で開催  
するよう計画を進めております。 NPO法人

「コ・ラ・ボ埼玉」の代表理事、望月泰宏氏を  
講師に迎え、「共助の仕組み 一その楽しさ・難  
しき一」と題して講演をお願いするとともに、  
三芳町協働のまちづくりネットワークの活動に  
ついて講評をいただく予定にしています。望月  
先生の講評を参考に、皆さんとともに三芳町  
のあるべき姿を考えて行きたいと思っております、  
大勢の方々のご参加をお待ちしております。

さて、三芳町協働のまちづくりネットワーク  
は、昨年9月に国土交通省で実施している『平  
成21年度「新たな公」によるコミュニティ創  
生支援モデル事業』に応募し、モデル事業とし  
ての選定を受けました。21年度の事業に要す  
る経費も支給されますので財政的基盤も安定し、  
今後は国のモデル事業として、誇りを持って活  
動を進めて行きたいと考えております。

現在満1歳4ヶ月ですが、数え年3歳になっ  
た今年こそは、三芳町協働のまちづくりネット  
ワークの飛躍の年にしたいと願っております。

三芳町のまちづくりに関心をお持ちの皆様方  
のご支援を、心からお願い申し上げます。

毎月第4土曜日に開催

産業観光グループ

# みよしっ子野菜市

時間:午前10時、 場所:みらい広場

三芳産農産物のPRを目的に開催

産業観光グループでは、三芳町産農産物をPRしていくことを目的に、昨年4月から毎月第4土曜日に「みよしっ子野菜市」という野菜直売会を開催しています。開催してみて感じたことは、品揃えの多さを見ても、まだまだ三芳町は農業が盛んだということです。

最近、生産農家の皆さんの思いを消費者に伝えようと、出荷していただいている農家への取材を始めました。話を聞いてみると、改めて新しい発見があり、消費者の皆さんに伝えたいことがたくさんあります。野菜市の際にできるだけお伝えするようにしていますが、こ

れからも農家と消費者の仲介役として双方にメリットのある仕組みづくりに努めていきたいと考えています。

「みよしっ子野菜の会」会員を募集中

産業観光グループでは、「みよしっ子野菜の会」に入会していただける方を募集しています。興味をお持ちの方は、ぜひ会場へお越しになってみてください。



三芳町協働のまちづくりネットワークが

## 国の「コミュニティ創生支援 モデル事業」に選定されました

国による『平成21年度「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業』の二次募集が行われ、三芳町協働のまちづくりネットワークもこれに応募したところ、モデル事業として選定された旨平成21年10月19日付で、国土交通省から通知がありました。

### これまで以上に効率化、活性化を

この選定に伴い、事業の実施に要する経費として200万円の助成金が支給されます。

この助成金は、公開学習会の講師費用、活動に必要な用具類の購入や借入れのための費用などに当てる予定にしていますが、今後、三芳町協働のまちづくりネットワークの活動は、国のモデル事業として実施していくこととなりますので、これまで以上に効率化、活性化していくことが求められます。

### あなたも一緒に活動されませんか？

そこで、三芳町協働のまちづくりネットワークでは、事務処理の効率化を進めるとともに事業の活性化を図るため、現在、私たちと一緒に活動して下さる方を募集しています。会議にまで参加する会員でも、休日の活動に参加するだけの会員でも結構です。お気軽に三芳町総合政策室(049-258-0019、(内)422・423)までご連絡ください。

なお、現在募集中の人材(ボランティア)は、次のとおりです。

1. ネット会員として、各分野グループに所属して積極的に活動していただける方
2. エコライフDAYのチェック票集計要員(年2回)
3. 各地域で「ふれあいサロン」を立ち上げたいと考えておられる方
4. 「ふれあいサロン」のサポーターズ会員(催事にご協力いただける方)
5. 「みよしっ子野菜の会」会員(野菜の販売業務等)
6. 勉強の機会に恵まれない子ども、外国人の親をもつ子どもなどに対する、学習支援要員

# 勉強の機会に恵まれない子どもの 学習支援活動を サポートしています

町内では、種々の事情により不登校やひきこもりになる児童が増加しています。現在、これらの子供たちの学習支援をしているボランティアグループがありますが、我々はそのグループの活動を支援しています。

彼らが一番困っていることは、ボランティア要員が少ないことです。そこで我々は、ボランティア要員を確保

## 健康福祉グループ

《活動テーマ》

高齢者の居場所づくり

私たちは、どなたでも、気軽に、楽しく、無理なく参加できる「ふれあいサロン」を、昨年の4月から毎月1回開催してきました。

「ふれあいサロン」が、町のあちこちで開催され、いつもにぎやかな笑い声が聞こえてくる！ そうしたまちづくりができたと思います。



## 教育文化グループ

するため、町民の皆さんからボランティアを募るチラシ、ポスターなどを配ったり、大学に要員派遣を働きかけたりしました。

お陰さまで、新規ボランティア要員が増加するようになり、もう一つの悩みであった学習場所の確保も、スムーズに運ぶようになりました。また、夏には、子供たちのキャンプ活動をサポートし、子供たちに楽しい思い出を与えることができました。

我々は、これらの活動を地道に継続していく一方、今後は、新しい「子どもの居場所づくり」を始めるべく、作業を開始しました。

# ふれあいサロン

ふるってご参加ください

場所：藤久保5区第一集会所

日時：毎月第3土曜日、午後1時30分

♪楽しい行事もたくさんあります♪

- お互いの会話を楽める！
- 出前講座で役立つお話を！
- ハーモニカに合わせ合唱！
- マジックショーを間近で！
- 自分の特技を皆さんに披露！

- ☆顔見知りや、友達が増えます！
- ☆日常生活にハリが出てきます！  
などの効果があります。

募集中

ふれあいサロンのサポーターズ  
会員を募集しています。

サロン開催中、いつでも受け付けて  
おります。

# 雑木林整備作業を実施

みどり環境グループ

## ☆ 林が明るくなりました☆

### \* 総員58名で草刈りや灌木の伐採を

昨年11月15日(日)と12月19日(土)の2日間、緑ヶ丘住宅沿い(町立運動公園の東側隣接地)の雑木林の一部の整備作業を行いました。

参加者は、みどり環境グループで募集した「グリーンサポート隊員」に加えて、当日の参加者もあり、全員で58名にのぼりました。雑草の刈り取り、灌木の伐採を行い、まるで藪同然で、見通しも利かず、薄暗かった雑木林が、2日間、計4時間ほどで、明るく見通せるようになりました。

今後とも住宅地隣接の雑木林を中心に、防犯防災、地球温暖化防止を目的にした整備を行います。次回



は、3月20日(土)を予定していますので、大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。

### \* 公園が一目瞭然のアルバムを作成中

公園の存在が良く知られていないようです。

そこで、どこにどんな公園があるか、その公園の環境はどうか、そこにはどんな設備があるのか、それらが一目瞭然で分かる「公園アルバム」を作成中です。今年早々には、町のネットファイルでお知らせする予定にしていますので、皆さんも、公園に関するご意見やご要望をお寄せください。

### \* エコライフDAY2009(冬)にご参加を

この冬のエコライフDAY2009は、12月13日(日)の町内小・中学校、淑徳大学での実施を皮切りに、町職員、町議会議員、民生委員、自治会の有志、協働のまちづくりネットワーク会員などが参加して実施されています。町へのチェック票提出期限は2月末日です。

「地球を救え! みんなでできるエコライフ」のスローガンのもと、各人が都合のいい日に、チェック票のエコに関連する項目を実施しているかどうか、チェックしてみようという運動です。チェック票の○の数で、自分のエコライフ度を判定する仕組みになっています。1日の間に20項目をチェックするだけです。皆さんもぜひご参加ください。

チェック票は、町の自治環境課に置いてあります。

## まちづくりネット創設1周年

### 「情報交換会」を開催

三芳町協働のまちづくりネットワークは、平成20年9月に発足し、昨年9月28日、創設1周年を迎えました。

この間、協働のまちづくりネットワークの活動も軌道に乗り始め、各分野グループも、それぞれ目に見える形での活動を開始しています。

そこで、協働のまちづくりネットワークでは、1年目の最終日に当たる昨年9月27日(日)、会員相互の意思

疎通と各分野グループ間の情報の共有化を図るため「情報交換会」を三芳町総合体育館で開催しました。

当日は会員50名以上が参加し、各分野グループ代表から活動状況の報告を受けた後、全員が2班に分かれて、分野を越えたグループ討議を行いました。このグループ討議では活発な意見の交換が行われ、意思疎通と各分野グループ間の情報の共有化を図るという所期の目的を達成することができました。

グループ討議の発言要旨は、後日文書にまとめられ、全員に配付されましたので、今後の活動のための参考資料として活用されるものと思われます。

# 安全安心マップの原図作成 3校分がほぼ完了

藤久保・唐沢・竹間沢各小学校区

町内各小学校通学路の危険箇所を調査して、安全安心マップを作成する作業を一昨年の秋から開始しましたが、昨年10月末日現在で、藤久保小学校、唐沢小学校及び竹間沢小学校の3校区の調査を終了し、原図の作成もほぼ完了しました。残りの三芳小学校、上富小学校についても調査はほぼ終了し、現在まとめの作業に入っているところです。

## 3校分は学校へ再点検を依頼中

最初の3校については昨年の9月から10月にかけて各学校を訪問し、出来上がった原図を持参して再点検をお願いしました。

学校側やPTAの皆さんの目でご意見を加筆していただくようお願いをしましたが、ことに、区画整理が進行中の藤久保小学校では大変な努力をされているようで、区画整理で広くなった道路の交差点に、歩行者用信号がぜひほしいという、校長さんからの呼びかけがありました。



△調査データを整理中の都市安全グループメンバー



△完成した竹間沢小学校区安全安心マップの原図の一部

## 数多い今後の課題

折角原図の完成にまでこぎつけたマップですが、このまままとめてしまうには問題が多いようです。

今後の課題としては、

- ①出来上がった原図の活用とメンテナンスをどうするか？
- ②夜間情報不足の対応策は？
- ③地域の行政連絡区やPTAの皆さん、警察関係との調整をどうするか？
- ④個人情報の扱いは？

などが考えられます。なかなか目に見えた結果は出てきませんが、このまちの安全・安心確立のために課題解決の活動を続けてまいります。

## 調査データのデジタル化を実施

道路は、刻々と変化する生き物のようなものです。出来上がった安全安心マップも、せめて年に1回は手直しをしなければなりません。そこで調査データを自由に加筆したり削除したりできるよう、蓄積した5校分のデータをデジタル化して保管することにしました。2月中には入力完了の見込みで、大いに期待しているところです。

## 三芳町協働のまちづくり

# 公開学習会

三芳町協働推進本部と三芳町協働のまちづくりネットワークでは、三芳町における協働のまちづくり活動の現状を住民の皆さんにご報告するとともに、専門家のご意見をうかがって、今後のまちづくりについて皆さんと一緒に考えていくために、次のとおり第2回目の公開学習会を開催します。

三芳町のまちづくりに関心をお持ちの、大勢の皆さんのご出席をお待ちしています。

1. 日時 平成22年3月14日(日)、午後1時30分～4時30分(予定)
2. 会場 三芳町立藤久保公民館ホール
3. テーマ みんなで魅力あるまちをデザイン II
4. プログラム 初めに全体会で活動状況の報告を行い、その後、分野ごとの分科会でグループ討議を行っていただきます。終了後再び全体会に戻り、講演と講評が行われます。出席者の方々は、自由に分野を選択して討議にご参加ください。

(1)全体会 三芳町における協働のまちづくり活動の現状報告

(2)分科会 グループ討議

- ①健康福祉分野(高齢者の居場所づくり)
- ②みどり環境分野(雑木林の保全、公園の整備、エコライフ活動)
- ③都市安全分野(安全安心マップづくり)
- ④産業観光分野(まちの顔づくりと野菜市)
- ⑤教育文化分野(子どもの居場所づくりと学習支援)

(3)全体会 講演並びに講評

演題 : 共助の仕組み ―その楽しさ・難しさ―

講師 : 望月 泰宏 氏

NPO法人「コ・ラ・ボ埼玉」代表理事

埼玉県南西部地域NPO連絡会代表

**※事前の参加申込みは不要です。当日、直接会場へお越し下さい。**

公開学習会に関するお問い合わせは

<三芳町総合政策室> 049-258-0019 (内)422、423 へ